日本視覚学会2021年夏季大会プログラム 暫定版 ver.3 (2021/9/10)

(2021年9月21日火曜日)

15:00-17:20 若手の会 2021 夏季大会サテライト講演

ハトにおける非霊長類型の視運動統合過程

幡地祐哉 (相模女子大学)

人の色覚系の基礎と機械学習に基づく色覚研究

Takuma Morimoto (University of Oxford)

17:20-18:20 若手の会 懇親会

1日目(2021年9月22日水曜日)

12:50-13:00 開会

実行委員長:溝上陽子(千葉大学)

13:00-14:35 セッション1 (一般講演)

座長:石田泰一郎(京都大学)

1001 手の周囲の注意過程の右利き被験者と左利き被験者の差異

塩入 諭, 笹田拓臣, 西川遼太 (東北大学)

1002 素肌・化粧肌における多様なツヤの評価軸検討

西野 顕,沖山夏子(花王株式会社小田原事業場メイクアップ研究所)

1003 怒りと悲しみの表情が顔色の認識に与える影響

道下 凉1, 佐藤弘美2, 溝上陽子2

(1千葉大学工学部,2千葉大学大学院工学研究院)

1004 感情が及ぼす色空間全体の色知覚の変調

柴田紀代¹, 栗木一郎², 酒井 宏¹(¹筑波大学, ²埼玉大学)

1005 背景輝度が無彩色水彩効果へ与える影響

渡部 信1, 田代知範2, 井澤尚子3, 山内泰樹1

(1山形大学大学院理工学研究科,2静岡県工業技術研究所,

3東京家政学院大学現代生活学部)

1006 等色関数と明るさ効率の相関関係についての検討

神村友規1,田代知範2,山内泰樹1

(1山形大学大学院理工学研究科,2静岡県工業技術研究所)

15:00-16:00 セッション2 (特別講演)

座長:溝上陽子(千葉大学)

チョウが"見る"世界をたずねて

蟻川謙太郎(総合研究大学院大学・教授)

16:30-18:30 セッション3 (シンポジウム「動物の視覚認知:比較認知研究の最前線」)

座長:木村英司(千葉大学)

鳥類の錯視研究から見えてくるもの

牛谷智一(千葉大学)

チンパンジーにおける質感知覚:光沢知覚の適応的意義と進化的基盤

伊村知子(日本女子大学)

げっ歯類におけるゲシュタルト知覚研究

後藤和宏(相模女子大学)

18:30-20:00 オンライン交流会

2日目(2021年9月23日木曜日)

10:30-12:00 セッション4 (ポスター発表)

2p01 Classification Images 法による Collinear Facilitation の色選択性の解析

熊谷 恭1, 佐藤智治2

(1一関工業高等専門学校専攻科,2一関工業高等専門学校未来創造工学科)

2p02 単一色相の縞模様を用いた Collinear Facilitation の解析

小野寺悠太¹, 佐藤智治²

(1-関工業高等専門学校専攻科,2-関工業高等専門学校未来創造工学科)

2p03 盲点領域のメラノプシンによって受容された光刺激が通常視野の絶対閾を上げる

齋藤真里菜^{1,2}, 宮本健太郎^{3,4}, 村上郁也¹

(1東京大学大学院人文社会系研究科,2日本学術振興会,

³オックスフォード大学実験心理学部, ⁴理化学研究所脳神経科学研究センター)

2p04 ヘッドマウントディスプレイを用いた仮想空間内での明度恒常性の評価

佐藤一輝¹,羽鳥康裕²,塩入 論²,栗木一郎³

(1東北大学大学院情報科学研究科,2東北大学電気通信研究所,

3埼玉大学大学院理工学研究科)

2p05 個人差を考慮した 5 元メタメリックカラーマッチング

鍵本明里1,2, 岡嶋克典3(1横浜国立大学大学院環境情報学府,

²日本学術振興会特別研究員DC, ³横浜国立大学大学院環境情報研究院)

2p06 脳により近い深層画像処理における色情報分離の影響

篠﨑隆志(情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター)

2p07 色と形の潜在的連合に視覚刺激の部分的構造が及ぼす影響

加藤友理亜1,一川 誠2

(1千葉大学大学院人文社会科学研究科,2千葉大学人文科学研究院)

2p08 時間長知覚の短縮効果における視聴覚情報統合メカニズム―最尤推定を用いた予備

的検討-

朝岡 陸(千葉大学大学院人文科学研究院)

接近音による高空間周波数処理の選択的促進 2p09 山崎大暉1, 永井聖剛2 (¹立命館大学OIC総合研究機構, ²立命館大学総合心理学部) 視覚刺激の移動方向と発声ピッチにおける知覚-運動間の対応 2p10 给木悠介¹, 山崎大暉², 永井聖剛³ (¹ 立命館大学人間科学研究科, ²立命館大学OIC総合研究機構, ³立命館大学総合心理学部) 世話人会 12:00-13:30-15:00 セッション5 (ポスター発表) 視線解析装置による半盲シミュレートが滑動性追従運動の利得に及ぼす影響 2p11 四之宮佑馬, 伊藤千容, 竹内理香子, 深谷 京、本多ひなの、新井田孝裕 (国際医療福祉大学保健医療学部) 潜在的注意シフト時における視運動性眼振と瞳孔反応 2p12 金成 慧¹, 菊地 萌² (¹宇都宮大学工学部, ²目黒区役所子ども家庭支援センター) 知覚交替と瞬目の相互作用に関する検討 2p13 佐藤涼矢1、木村英司2 (1千葉大学大学院融合理工学府,2千葉大学大学院人文科学研究院) 連続フラッシュ抑制により知覚されない相対運動順応刺激における静止運動残効の 2p14 測定 本居 快(愛知淑徳大学大学院心理医療科学研究科) 刺激に応じた視線の誘導の特性と生起確率 2p15 二見 樹, 高橋周平, 小川将樹(三重大学大学院工学研究科) 中心手がかりに駆動された注意の特性の違いによる視線移動経路への影響 2p16 高橋周平, 二見 樹, 小川将樹(三重大学) 仮想空間内のアバターの周囲に向けられる注意の計測 2p17 羽鳥康裕1, ハ テウク2, 塩入 論1 (1東北大学電気通信研究所,2東北大学工学部) Voluntariness in visual search decreases hit rate with longer viewing 2p18 Matheus Boger, 酒井 宏(筑波大学システム情報工学研究科) 二重課題と感情・覚醒度が見落とし回避に及ぼす影響 2p19 森 美月^{1,2}, 一川 誠^{1,2} (1千葉大学大学院人文社会科学研究科,2千葉大学文学部) 大脳皮質経路と皮質下経路の表情表現:畳み込みニューラルネットワークを用いた比較 2p20 赤星宏知¹、稲垣未来男^{1,3}、林 燦碩¹、小松優介¹、篠崎隆志^{2,3}、藤田一郎^{1,3} (1大阪大学大学院生命機能研究科,2情報通信研究機構, 3脳情報通信融合研究センター) 感覚層と意思決定層の間にある中間層でのタスクコンテキスト表現 2p21 谷 遼、樫森与志喜(電気通信大学情報理工学研究科基盤理工学専攻)

15:00-18:00 セッション6 (シンポジウム「色覚多様性へのパースペクティブ」)

座長:溝上陽子(千葉大学)

「色覚多様性」の認識は人を幸せにするだろうか:20世紀の振り返りと、今必要な科学の「思慮深さ」

川端裕人(作家、サイエンスライター)

色に関する脳内情報表現の多様性

栗木一郎 (東北大学)

進化から捉える色覚の多様性

平松千尋 (九州大学)

色覚の個人差の要因とその定量的評価

山内泰樹 (山形大学)

18:00-19:30 オンライン懇親会

3日目(2021年9月24日金曜日)

10:30-12:00 セッション7 (ポスター発表)

3p01 D2図形を用いた傾き対比の微小時間発展の追跡

中村友哉^{1,2},村上郁也¹(¹東京大学大学院人文社会系研究科,²日本学術振興会)

3p02 風景の傾きに対する姿勢調整における複合的な視覚要因の寄与

藤本花音^{1,2}, 蘆田 宏¹

(1京都大学大学院文学研究科,2日本学術振興会特別研究員)

3p03 幼児・児童を対象としたリモート視覚発達実験の有効性

ートライポフォビアの発達実験(鈴木ら、2020)の追試を通して一

笠原 舞¹, 鈴木千春², 佐々木恭志郎³, 山田祐樹⁴, 伊村知子², 白井 述¹

(1新潟大学人文学部,2日本女子大学人間社会学部,

³ 関西大学総合情報学部, ⁴九州大学基幹教育院)

3p04 The effect of surrounding stimulus on the sensitivity to cyclo-disparity and

cyclovergence state

Jieyu Wu,久方瑠美,金子寬彦(東京工業大学工学研究科)局所的

3p05 なサイン波運動による大域的な回転仮現運動の抑制

仲田穂子, 村上郁也 (東京大学大学院人文社会系研究科)

3p06 正立三角形に対する倒立三角形の過大視

相原健 ${f E}^1$,山崎大暉 2 ,鈴木悠介 3 ,永井聖剛 1 (1 立命館大学総合心理学部,

²立命館大学OIC総合研究機構, ³立命館大学人間科学研究科)

3p07 ガボール刺激による回転運動錯視に対する運動残効

满倉英一, 瀬谷安弘 (愛知淑徳大学人間情報学部)

3p08 不確かさ判断の神経機構

山根ゆか子,銅谷腎治(沖縄科学技術大学院大学)

異なるストループ課題負荷に対する顔画像を用いたLF/HFの測定の検討 3p09 松下 陽1, 高橋 凌1, 小林康雄2, 小玉周平2, 真鍋吉仁2, 津村徳道3, 徳永留美4 (1千葉大学大学院融合理工学府,2アストロデザイン株式会社, ³千葉大学大学院工学研究院, ⁴千葉大学大学院国際学術研究院) 全天球映像における視点の高さの知覚の実験心理学的研究 3p10 原澤賢充¹, Janina Karhunen^{2, 3}, 北崎充晃² (¹NHK 放送技術研究所, ²豊橋技術科学大学, ³東フィンランド大学) コントラストと運動が輝度変調刺激とコントラスト変調刺激の両眼視野闘争に与え 3p11 る影響 國武実里1, 髙橋伸子2 (1愛知淑徳大学院心理医療科学研究科,2愛知淑徳大学健康医療科学部) 13:30-14:45 セッション8 (一般講演) 座長:高橋啓介(愛知淑徳大学) 周辺視野を活用した情報検索効率化の検討 3001 松永大河¹, Yung-Hao Yang¹, 三好清文¹, 西田眞也^{1,2} (¹京都大学情報学研究科, ²NTTコミュニケーション科学基礎研究所) 視覚情報に基づく移動距離および移動時間推定に対する順応効果 3002 大塚 拓, 四本裕子(東京大学大学院総合文化研究科) 網膜走査型ディスプレイによる屈折度数の変化 3003 広田雅和^{1,2}, 佐々木翔¹, 加藤可奈子¹, 中込亮太¹, 瀧川流星¹, 岡部千夏¹, 鎌倉舞香¹, 三橋俊文¹, 森野誠治³, 鈴木 誠³, 林 孝雄^{1,2} (¹帝京大学医療技術学部, ²帝京大学医学部, ³株式会社 QD レーザ) 視線移動に応じた多重解像度ディスプレイで制御感覚が失われる臨界描画遅延時間 3004 金 俊熙, 葭田貴子(東京工業大学工学院機械系) メラニン・ヘモグロビンによる肌色変化における顔の明るさ知覚 3005 北野卓久1, 佐藤弘美2, 溝上陽子2 (1千葉大学工学部,2千葉大学大学院工学研究院) セッション9 (一般講演) 15:15-16:30 座長:白井 述(新潟大学) 方位知覚の系列依存性一心理物理学的逆相関法による検討一 3006 村井祐基^{1,2,3}, David Whitney¹ (¹カリフォルニア大学バークレー校 心理学部, ²大阪大学大学院生命機能研究科, ³日本学術振興会) ぼけた画像を体験することが視覚系に与える効果の in silico 分析 3007 西田眞也1,2, 吉原 創1, 吹上大樹2 (¹京都大学大学院情報学研究科, ²NTTコミュニケーション科学基礎研究所) 3008 青色刺激による瞳孔径変化の抑制 鯉田孝和1,2, 平等裕也2, 木村真大2 (1豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所, 2 豊橋技術科学大学情報 • 知能工学系)

3009 眩しさ知覚へ及ぼすipRGC応答の寄与

鈴木雅洋 1,2 ,矢口 1 2 ,中枝武弘 2 ,增田 1 3 ,内川惠 1

(1聖泉大学,2神奈川工科大学,3新潟医療福祉大学)

3010 識字におけるミッシングファンダメンタルを応用した高周波数成分のみによる位相

手がかりの再現可能性

岡田真幸, 山岡 悠, 古川正紘(大阪大学大学院情報科学研究科)

16:30-17:00 総会・閉会